

福島労働局発表
平成26年7月29日

【担当】
福島労働局職業安定部職業安定課
課長 櫻井 智夫
課長補佐 渡辺 隆
電話： 024-529-5338 (直通)

「魅力ある職場づくり」キャンペーンの実施について

～人材不足分野における雇用管理改善及び非正規雇用労働者の
正社員転換等の促進に係る啓発運動の実施について～

- (1) 本県では現在、復旧・復興関連求人増加等を背景にして雇用情勢が着実に改善しています。その中で、建設業を始めさまざまな分野で人材不足感が強く、復興への影響が懸念されるところです。
- (2) 福島労働局では、復興を下支え・後押しするための雇用施策を展開し、雇用の質を高めていきたいと考えています。取組のポイントは次の点です。
 - ① 人材不足分野における雇用管理改善を通じた採用・定着の促進
 - ② 正社員雇用の拡大、正社員希望の非正規雇用労働者の正社員転換の促進
- (3) そのため、本年9月末までを「魅力ある職場づくり」キャンペーンとして啓発運動を実施します(「雇用管理改善・正社員転換キャンペーン」として全国展開の取組み)。具体的には、まず、福島県とも協力し、県内の経済団体や業界団体に対する要請行動(要請先団体及び日時は未定)を行います。
- (4) 今回の取組みにより、県内の事業主に対する雇用管理改善等の必要性についての理解促進に努め、「魅力ある職場づくり」を通じた人材確保、ひいては県経済の好循環につなげていきたいと考えています。

<参考>

1 雇用情勢の改善を示す指標

- 有効求人倍率(受理地別) ⇒ 1.44倍 全国5位(平成26年6月)
(就業地別) ⇒ 1.66倍 全国1位
- 平成27年3月新規高卒者の求人状況 ⇒ 昨年同期比4割増(26年3月末時点の求人総量の7割)
(平成26年7月15日現在)

2 人手不足を示す指標(有効求人倍率が高い職業(平成26年6月))

- 保安の職業 ⇒ 8.18倍(道路交通誘導員等)
- 建設等の職業 ⇒ 3.60倍
- サービスの職業 ⇒ 2.13倍(介護サービス、接客・給仕等)
- 輸送等運転の職種 ⇒ 1.93倍
- 専門・技術的職業 ⇒ 1.85倍(建築・土木技術者、看護・医療技術者等)

3 正社員、非正規労働者に関する指標

- 新規求人数に占める「正社員求人」割合は全国で減少(40.7%)、福島では横ばい(41.2%)
- 正社員の有効求人倍率は上昇傾向、平成25年度は0.74倍(全国は同0.58倍)
- 正社員希望の求職登録者は7割

啓発運動
の実施

「魅力ある職場づくり」キャンペーンの実施
～人材不足分野における雇用管理改善 及び非正規雇用労働者の正社員転換等の促進～

全 国

- 全国的に雇用情勢は着実に改善が進み、多くの分野で労働力需給が逼迫
- 人材不足問題への対応として、厚生労働省は「人材不足分野等における人材確保・育成対策推進会議」を設置（特に、介護、看護、保育、建設分野）
- また、雇用情勢の着実な改善のタイミングをとらえ、正社員雇用の拡大、非正規雇用労働者の正社員転換の促進を図る必要

経済の好循環の動きを更に進めていくため、全国的に啓発運動を9月末まで
（＝雇用管理改善・正社員転換キャンペーン）

福 島

- 復旧・復興関連求人の増加等を背景に、雇用情勢は着実に改善
- 有効求人倍率は高水準で推移（就業地別1.66倍、受理地別1.44倍 平成26年6月）
〔全国1位〕 〔全国5位〕
- 建設分野や介護分野等で人手不足感が強く、復興スピードへの影響が懸念

復興を下支え・後押しするために雇用施策を展開し、雇用の質を高める

◆啓発運動(キャンペーン)の実施

- ◆人材不足分野における雇用管理改善
- ◆非正規雇用労働者の正社員転換等の促進

福島労働局

- ・ハローワークの就職マッチング強化
- ・雇用管理改善の働きかけ
- ・公的職業訓練の充実

連携・協働

福島県

- ・就職支援窓口の設置、若年者の就職支援、人材の定着等の施策メニュー

経済界や各企業

- ・業界自らのイメージアップ戦略
- ・各事業主の理解やアクション



プラス

「魅力ある職場づくり」を通じた人材確保 → 県経済の好循環